

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2022. 7. 28 NO. 349

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話 080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



区政運営、新型コロナ、物価高騰・猛暑対策など 岸本区長に 就任にあたっての申し入れを実施



岸本区長に申し入れ書を手渡し、懇談しました。



7月26日、日本共産党杉並区議団は、岸本聡子区長に、就任にあたっての申し入れを行い、区政運営の基本姿勢、区民の命とくらしを守る対策など、17項目を要請しました。

住民の声を大切に、命とくらしを守る区政へ

前・田中区政では、児童館・ゆうゆう館の廃止や都市計画道路の推進などが住民の声を聴かずに進められ、区政の私物化も大きな問題となりました。

党区議団は、区民の声を大切に区政運営への転換と、喫緊の課題である新型コロナ、物価高騰、猛暑対策など、下記の項目について要請しました。

【申し入れ項目】 (一部抜粋)

<区政運営>

- 区政のあらゆる場面で区民の声を大切にすること。
- 情報公開請求の対応指針を策定し、適切な情報公開を進めること。
- 予算編成過程の透明化を進め、区民意見も公募すること。
- 区職員の倫理規定を明確化、具体化すること。
- 区職員が積極的な意見表明ができる職場づくりとハラスメント防止の仕組みを強化すること。

<新型コロナ対策>

- 受診・相談センターの体制強化。

<物価高騰・猛暑対策>

- 生活困窮世帯やひとり親世帯へ、家賃助成等を行うこと。
- 廃止された中学校修学旅行費補助金の復活。就学援助の対象拡大。
- 生活保護世帯や低所得者世帯へクーラーの設置補助を行うこと。

岸本区長は、手渡された申し入れ文書をその場で読み込み、党区議団からの要請項目の説明に熱心に耳を傾け、同席した総務部長にこれまでの進捗状況を確認するなど、真摯に対応しました。



(申し入れ全文は、こちらからご覧になれます)

国民平和大行進、平和のつどいが開かれました

核廃絶を求め行進

7月25日、杉並で「国民平和大行進」が取り組まれました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年同様、少人数での開催でしたが、23名の行進参加者は核兵器廃絶を求める横断幕や団旗を掲げ、杉並区役所から中野区の杉山公園まで元気に歩きました。

区役所前で行われた出発式には、岸本聡子区長が挨拶し（写真右下）、故・丸浜江里子氏の著作「原水禁署名運動の誕生―東京・杉並の住民パワーと水脈」を紹介。杉並の住民運動を評価し、平和な世界を目指したいと話しました。

署名運動発祥当時を語る

区内の各団体から、核兵器禁止条約の批准を求める運動を強めていく決意が語られました。



同日夜には、東京土建杉並会館で「平和のつどい」が開かれました。



杉並区で原水禁署名運動

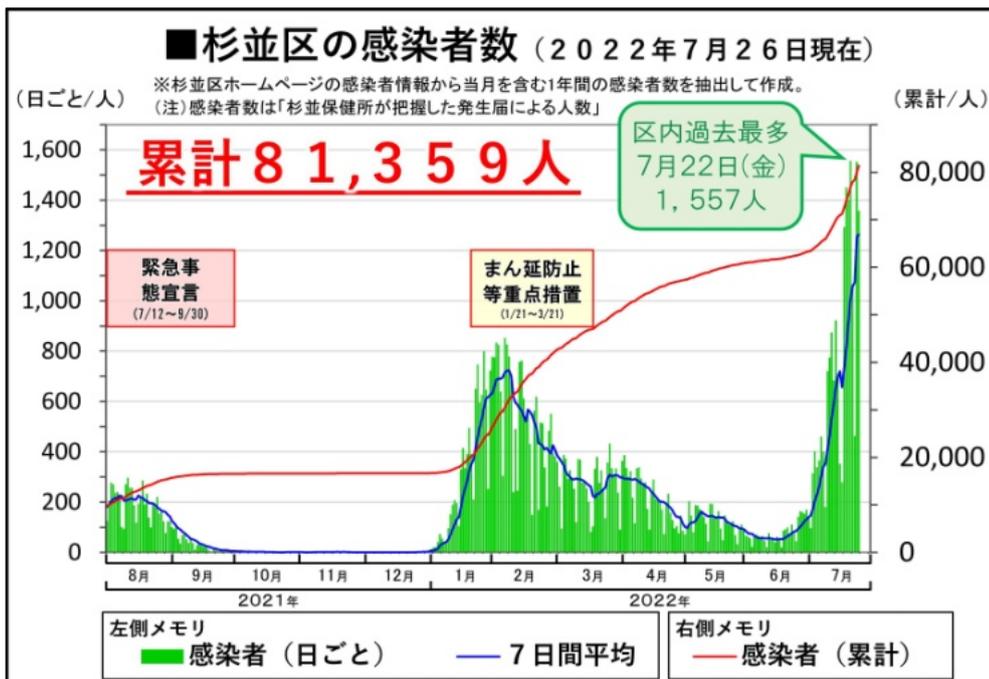
を始めた魚屋さん・故・菅原トミ子さんの娘の竹内ひで子さんが講演（写真右）。

署名は瞬く間に広がり、3ヶ月間で杉並区民の7割28万筆あつまり、日本全国に広がっていった様子が話されました。



（上）平和行進・出発式の参加者
（右）青梅街道を行進

杉並区の新型コロナ感染状況



新型コロナウイルス感染症の拡大第7波が杉並にも到来しています。2月から徐々に減り始めていた感染者数は、6月下旬から増加に転じ、7月に入ると週間感染者数が週を追うごとに倍増。同月22日には、日ごとでは区内過去最多となる1557人の感染が確認されました。